

COVID-19



6800 株式会社 ヨコオ

新型コロナウイルス感染拡大が与える影響とは？

IMPACT REPORT

本レポートを構成する新型コロナ関連分析結果

大手経済メディアへ分析データ提供多数

週刊エコノミスト

大型特集10ページ掲載6/1発売号

日本経済新聞、ITメディア、ダイヤモンドオンライン他

新型コロナ関連レポート累計1万ダウンロード突破！

特許取得済み自然言語処理技術
膨大なニュースから解析を可能に

大手金融機関、事業法人を中心に
100社以上にサービスを展開

MUFGアクセラレータプログラム
グランプリ企業

目次

ヨコオへの影響予測

1. 新型コロナウイルス影響サマリー
2. シナリオ分析（エリア別）
3. サプライチェーン影響予測
 - 仕入先企業への影響予測
 - 得意先企業への影響予測
4. AI決算コメント
5. 競合企業決算分析
6. 業績要因一覧
7. 企業基本情報

ヨコオ
シナリオ影響スコア合計

-88.05

減益の可能性

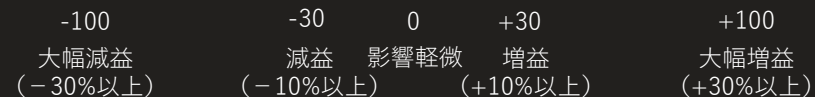
当企業は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、業績が悪化する可能性が高いといえます。

ヨコオ
シナリオ影響スコア合計

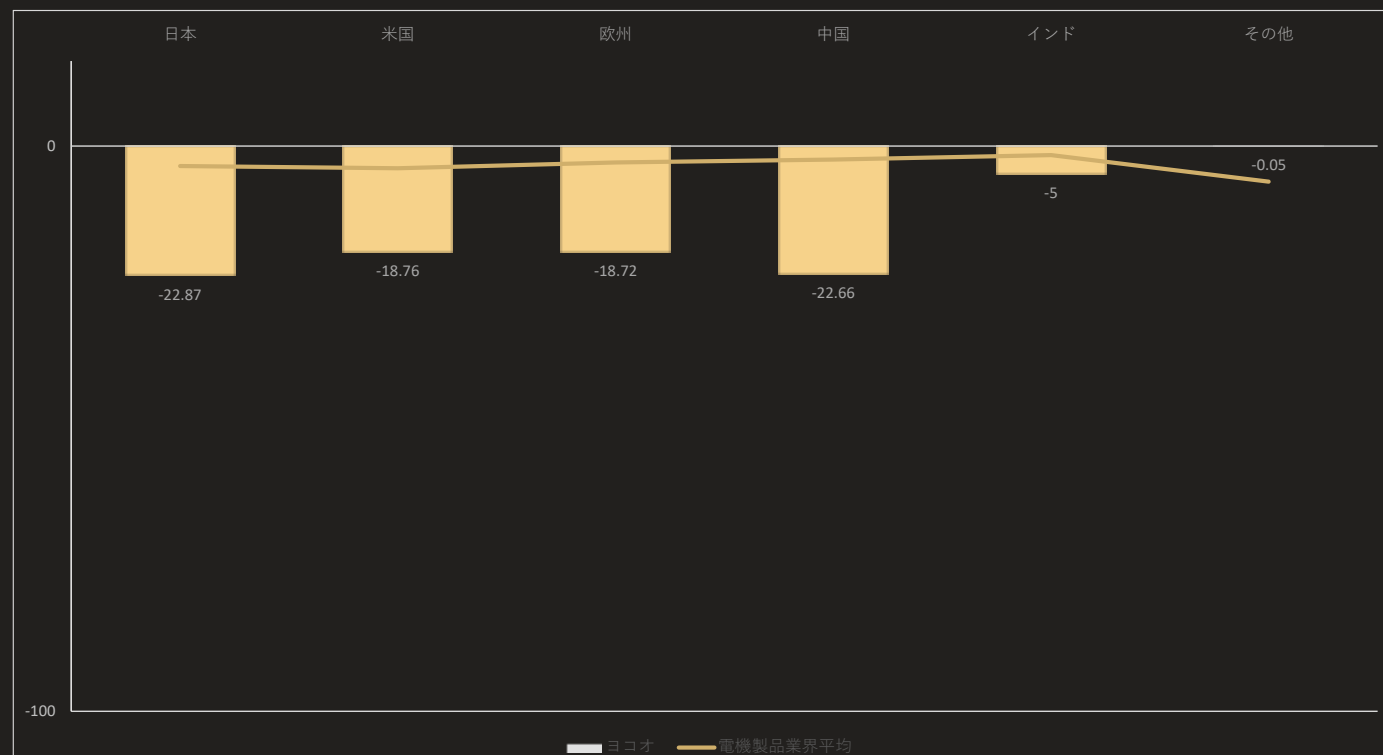
-88.05

電機製品
業界平均

-15.28



感染拡大エリア別ヨコオへの影響



ヨコオ
シナリオ影響平均時間軸

5.8ヵ月

電機製品
業界平均

5.8ヵ月

2020年3月1日
感染拡大開始

2020年5月末
本レポート
リリース時点

2020年8月末

2020年11月末

ヨコオ
シナリオ影響平均時間軸

5.8ヵ月

本格的な影響はこれから

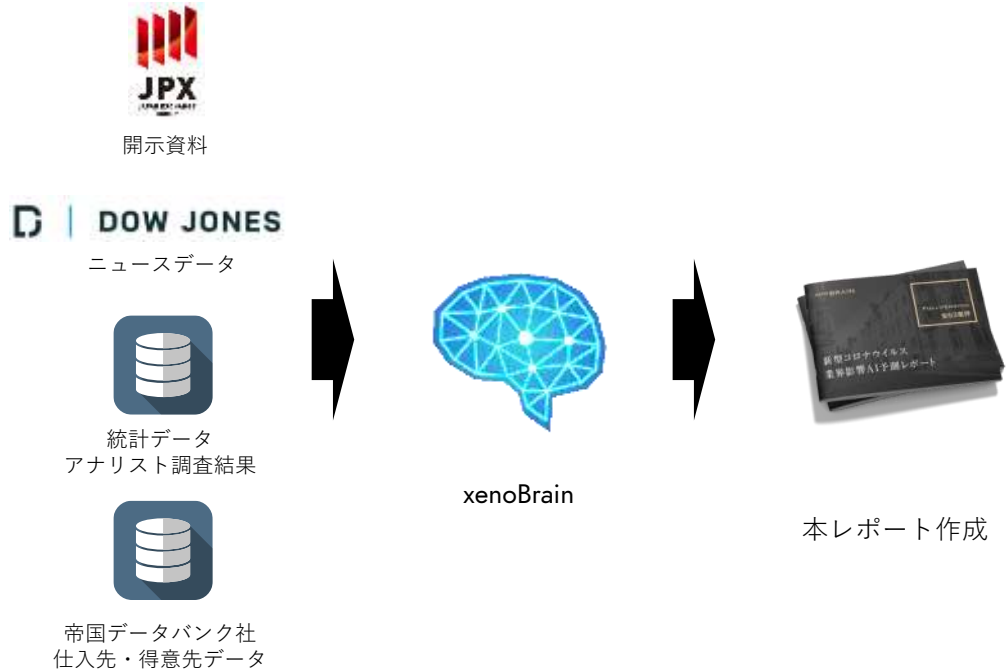
ヨコオへの影響時間軸

	ヨコオ	ヨコオ 仕入先業界平均	ヨコオ 得意先業界平均	電機製品業界
短期 (~3か月以内に業績影響)	5.68%	0%	5.68%	4.26%
中期 (3か月~1年以内に業績影響)	94.32%	100%	94.32%	95.74%
長期 (1年超後に業績影響)	0%	0%	0%	0%
シナリオ影響 平均時間軸	5.8ヵ月	6ヵ月	5.8ヵ月	5.8ヵ月

上記期間は、影響するシナリオ全体の時間軸を平均した期間で、全体として上記期間前後を中心に業績に顕在化することを意味します（2020年3月1日を感染拡大の初日として計算）。当企業では業績影響はこれから本格化していくことが想定されます。

本レポート上で掲載するスコアについて

スコア生成方法について



本資料のスコアはxenodata lab.社独自のAIによる解析及びアナリストの独自調査によりデータを抽出し、その抽出結果をシステムにより自動で計算しております。
その基となっているデータは以下の4つとなります。

- ①ニュースデータ（ダウ・ジョーンズ社から提供を受ける国内約100社の経済メディアのニュース記事データ）
- ②開示資料（有価証券報告書、決算短信及び決算説明会資料に含まれる数値及び文章）
- ③統計データ（様々な団体から発表、公開されている統計データ）
- ④帝国データバンク社から提供を受けた、仕入先、得意先データ

スコアの見方について



本資料上の企業ごとのスコアは、特定のニュースが発生した場合に、現時点でxenoBrain上でインプットされているすべてのシナリオの影響を計算したスコアです。
また、本資料におけるスコアは、スコアの絶対値が大きければ大きいほど、将来業績に影響を与える可能性が高いと判断していることを意味します。また、0に近ければ近いほど実際に業績に影響する可能性が低いと判断していることを意味します。

※スコアを見るうえでの留意点

<情報の網羅性・正確性>

本資料のスコア計算に必要な情報の網羅性については鋭意努力しておりますが、インサイダー情報や市場の暗黙知など文字情報に落ちていないナレッジ、今後企業が行う対策などの企業努力や競争力は一切考慮できておりません。また、大量の企業についての予測を行うために公開されている情報を基に様々な前提をおいた自動処理が含まれており、十分な情報と時間を基にした調査を行ったアナリストと同じ見解にならない可能性もございます。
あくまで公開されている経済情報のみからの予測であり、情報の網羅性・正確性を担保した予測ではないこと、ご注意ください。

<スコアの変動可能性>

ニュースの自動解析、アナリストの独自調査により一部データを構成しておりますので、時が経ちニュースが多く出るほどより多くのデータがインプットされ、結果としてスコアが変動することがございます。本資料は、表紙記載日付におけるxenoBrain上のデータを基に作成された資料であり、今後更新されることがございますのでご注意ください。

ヨコオ

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

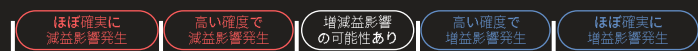
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



-30 -5 0 5 30

Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本自動車需要減少	⇒	1 日本自動車部品需要減少	⇒	1 日本車載用アンテナ需要減少	⇒	0.13 減収	⇒	-12.8	中期		
2	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車需要減少	⇒	1 中国自動車部品需要減少	⇒	1 中国車載用アンテナ需要減少	⇒	0.12 減収	-11.7	中期	
3	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	1 米国自動車部品需要減少	⇒	1 米国車載用アンテナ需要減少	⇒	0.1 減収	-10.3	中期	
4	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州自動車需要減少	⇒	1 欧州自動車部品需要減少	⇒	1 欧州車載用アンテナ需要減少	⇒	0.1 減収	-10.3	中期	
5	インド新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インド現地法人生産減少	⇒		⇒		⇒	0.05 減収	-5	短期	
6	日本自動車需要減少	⇒	0.35 日本車載用アンテナ需要減少	⇒		⇒		⇒	0.13 減収	-4.48	中期	
7	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車需要減少	⇒	0.35 中国車載用アンテナ需要減少	⇒		⇒	0.12 減収	-4.1	中期	
8	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	0.35 米国車載用アンテナ需要減少	⇒		⇒	0.1 減収	-3.61	中期	
9	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州自動車需要減少	⇒	0.35 欧州車載用アンテナ需要減少	⇒		⇒	0.1 減収	-3.61	中期	
10	日本スマートフォン需要減少	⇒	0.61 日本LTCC基板需要減少	⇒		⇒		⇒	0.06 減収	-3.4	中期	
11	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国スマートフォン需要減少	⇒	0.61 中国LTCC基板需要減少	⇒		⇒	0.05 減収	-3.1	中期	
12	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国スマートフォン需要減少	⇒	0.61 米国LTCC基板需要減少	⇒		⇒	0.05 減収	-2.73	中期	
13	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州スマートフォン需要減少	⇒	0.61 欧州LTCC基板需要減少	⇒		⇒	0.05 減収	-2.73	中期	
14	日本自動車需要減少	⇒	0.23 日本コネクタ需要減少	⇒		⇒		⇒	0.06 減収	-1.29	中期	
15	日本スマートフォン需要減少	⇒	0.21 日本コネクタ需要減少	⇒		⇒		⇒	0.06 減収	-1.18	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

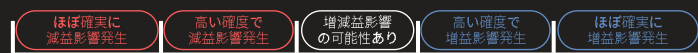
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車需要減少	⇒	0.23 中国コネクタ需要減少	⇒	0.05 減収	⇒	-1.17	中期		
17	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国スマートフォン需要減少	⇒	0.21 中国コネクタ需要減少	⇒	0.05 減収	⇒	-1.07	中期		
18	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	0.23 米国コネクタ需要減少	⇒	0.05 減収	⇒	-1.04	中期		
19	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州自動車需要減少	⇒	0.23 欧州コネクタ需要減少	⇒	0.05 減収	⇒	-1.04	中期		
20	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国スマートフォン需要減少	⇒	0.21 米国コネクタ需要減少	⇒	0.05 減収	⇒	-0.95	中期		
21	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州スマートフォン需要減少	⇒	0.21 欧州コネクタ需要減少	⇒	0.05 減収	⇒	-0.95	中期		
22	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本トラック輸送需要減少	⇒	0.2 日本トラック需要減少	⇒	0.35 日本車載用アンテナ需要減少	⇒	0.13 減収	-0.9	中期	
23	日本建設工事需要減少	⇒	0.2 日本トラック需要減少	⇒	0.35 日本車載用アンテナ需要減少	⇒	0.13 減収	⇒	-0.9	中期		
24	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国建設工事需要減少	⇒	0.2 中国トラック需要減少	⇒	0.35 中国車載用アンテナ需要減少	⇒	0.12 減収	-0.82	中期	
25	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国トラック輸送需要減少	⇒	0.2 中国トラック需要減少	⇒	0.35 中国車載用アンテナ需要減少	⇒	0.12 減収	-0.82	中期	
26	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国トラック輸送需要減少	⇒	0.2 米国トラック需要減少	⇒	0.35 米国車載用アンテナ需要減少	⇒	0.1 減収	-0.72	中期	
27	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州トラック輸送需要減少	⇒	0.2 欧州トラック需要減少	⇒	0.35 欧州車載用アンテナ需要減少	⇒	0.1 減収	-0.72	中期	
28	日本スマートフォン需要減少	⇒	0.76 日本有機ELディスプレイ需要減少	⇒	0.13 日本LTCC基板需要減少	⇒	0.06 減収	⇒	-0.54	中期		
29	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本タクシー需要減少	⇒	0.2 日本無線通信機器需要減少	⇒	0.03 減収	⇒	-0.5	中期		
30	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本トラック輸送需要減少	⇒	0.2 日本無線通信機器需要減少	⇒	0.03 減収	⇒	-0.5	中期		

ヨコオ

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

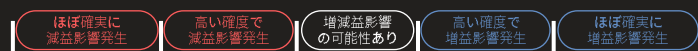
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本EC利用拡大	0.92	日本トラック輸送需要増加	0.2	日本トラック需要増加	0.35	日本車載用アンテナ需要増加	0.13	増収	0.82	中期	
2	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.61	日本LTCC基板需要増加		0.06	増収	0.68	中期		
3	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	1	日本無線LANモジュール需要増加	0.61	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.68	中期	
4	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本医療機器需要増加	0.12	日本コネクタ需要増加		0.06	増収	0.67	中期		
5	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国テレワーク需要増加	0.2	中国スマートフォン需要増加	0.61	中国LTCC基板需要増加	0.05	増収	0.62	中期	
6	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国医療機器需要増加	0.12	中国コネクタ需要増加		0.05	増収	0.61	中期		
7	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州テレワーク需要増加	0.2	欧州スマートフォン需要増加	0.61	欧州LTCC基板需要増加	0.05	増収	0.55	中期	
8	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国テレワーク需要増加	0.2	米国スマートフォン需要増加	0.61	米国LTCC基板需要増加	0.05	増収	0.55	中期	
9	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州医療機器需要増加	0.12	欧州コネクタ需要増加		0.05	増収	0.54	中期		
10	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国医療機器需要増加	0.12	米国コネクタ需要増加		0.05	増収	0.54	中期		
11	世界原油価格下落	0.2	世界ガソリン価格下落	0.2	世界自動車需要増加	0.35	世界車載用アンテナ需要増加	0.35	増収	0.49	中期	
12	日本EC利用拡大	0.92	日本トラック輸送需要増加	0.2	日本無線通信機器需要増加		0.03	増収	0.46	中期		
13	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国EC利用拡大	0.92	中国トラック輸送需要増加	0.2	中国無線通信機器需要増加	0.02	増収	0.42	中期	
14	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州EC利用拡大	0.92	欧州トラック輸送需要増加	0.2	欧州無線通信機器需要増加	0.02	増収	0.37	中期	
15	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国EC利用拡大	0.92	米国トラック輸送需要増加	0.2	米国無線通信機器需要増加	0.02	増収	0.37	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

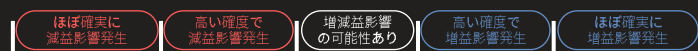
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本オンライン診療需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.21	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.24	中期	
17	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.21	日本コネクタ需要増加		0.06	増収	0.24	中期		
18	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.21	日本コネクタ需要増加		0.06	増収	0.24	中期		
19	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国オンライン診療需要増加	0.2	中国タブレット端末需要増加	0.21	中国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.21	中期	
20	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国テレワーク需要増加	0.2	中国スマートフォン需要増加	0.21	中国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.21	中期	
21	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国テレワーク需要増加	0.2	中国携帯電話需要増加	0.21	中国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.21	中期	
22	日本パソコン需要増加	0.31	日本半導体製造装置需要増加	0.12	日本コネクタ需要増加		0.06	増収	0.21	中期		
23	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州テレワーク需要増加	0.2	欧州携帯電話需要増加	0.21	欧州コネクタ需要増加	0.05	増収	0.19	中期	
24	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州テレワーク需要増加	0.2	欧州スマートフォン需要増加	0.21	欧州コネクタ需要増加	0.05	増収	0.19	中期	
25	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州オンライン診療需要増加	0.2	欧州タブレット端末需要増加	0.21	欧州コネクタ需要増加	0.05	増収	0.19	中期	
26	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国テレワーク需要増加	0.2	米国スマートフォン需要増加	0.21	米国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.19	中期	
27	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国テレワーク需要増加	0.2	米国携帯電話需要増加	0.21	米国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.19	中期	
28	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国オンライン診療需要増加	0.2	米国タブレット端末需要増加	0.21	米国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.19	中期	
29	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本遠隔医療需要増加	0.07	日本5Gサービス需要増加	1	日本基地局アンテナ需要増加	0.03	増収	0.18	中期	
30	日本パソコン需要増加	0.25	日本LED需要増加	1	日本半導体製造装置需要増加	0.12	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.17	中期	

エリア別 シナリオ一覧

- 日本
- 米国
- 欧州
- 中国
- その他（インド、ブラジル、韓国、インドネシア、イラン、ロシア、トルコ、豪州、アフリカ）



ヨコオ

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

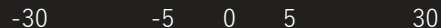
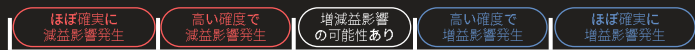
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響		
1	日本自動車需要減少	1	日本自動車部品需要減少	1	日本車載用アンテナ需要減少	0.13	減収	-12.8	中期		
2	日本自動車需要減少	0.35	日本車載用アンテナ需要減少			0.13	減収	-4.48	中期		
3	日本スマートフォン需要減少	0.61	日本LTCC基板需要減少			0.06	減収	-3.4	中期		
4	日本自動車需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少			0.06	減収	-1.29	中期		
5	日本スマートフォン需要減少	0.21	日本コネクタ需要減少			0.06	減収	-1.18	中期		
6	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本トラック輸送需要減少	0.2	日本トラック需要減少	0.35	日本車載用アンテナ需要減少	0.13	減収	-0.9	中期
7	日本建設工事需要減少	0.2	日本トラック需要減少	0.35	日本車載用アンテナ需要減少	0.13	減収	-0.9	中期		
8	日本スマートフォン需要減少	0.76	日本有機ELディスプレイ需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.54	中期		
9	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本タクシー需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	減収	-0.5	中期		
10	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本トラック輸送需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	減収	-0.5	中期		
11	日本スマートフォン需要減少	0.6	日本フラットパネルディスプレイ需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.42	中期		
12	日本スマートフォン需要減少	0.54	日本フラッシュメモリ需要減少	1	日本半導体製造装置需要減少	0.12	日本コネクタ需要減少	0.06	減収	-0.36	中期
13	日本スマートフォン需要減少	1	日本スマートフォン生産減少	0.42	日本有機ELディスプレイ需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.3	中期
14	日本建設工事需要減少	0.2	日本トラック需要減少	0.12	日本自動車部品需要減少	1	日本車載用アンテナ需要減少	0.13	減収	-0.3	中期
15	日本スマートフォン需要減少	0.42	日本DRAM需要減少			0.01	減収	-0.25	中期		

ヨコオ

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

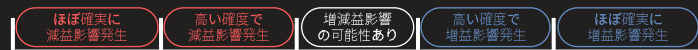
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
16	日本スマートフォン需要減少	1	日本スマートフォン生産減少	0.32	日本半導体製造装置需要減少	0.12	日本コネクタ需要減少	0.06	減収	-0.22	中期	
17	日本自動車需要減少	1	日本ハイマウントストップランプ需要減少	0.25	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.18	中期	
18	日本オフィス需要減少	0.2	日本建設工事需要減少	0.2	日本トラック需要減少	0.35	日本車載用アンテナ需要減少	0.13	減収	-0.18	中期	
19	日本スマートフォン需要減少	0.6	日本フラットパネルディスプレイ需要減少	0.35	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.15	中期	
20	日本自動車需要減少	0.2	日本FAシステム需要減少	1	日本マシンビジョンシステム需要減少	0.12	日本コネクタ需要減少	0.06	減収	-0.13	中期	
21	日本スマートフォン需要減少	0.76	日本有機ELディスプレイ需要減少	0.25	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.13	中期	
22	日本訪日外国人数減少	0.2	日本セキュリティ対策需要減少	0.25	日本5Gサービス需要減少	1	日本基地局アンテナ需要減少	0.03	減収	-0.13	中期	
23	日本訪日外国人数減少	0.2	日本セキュリティ対策需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少			0.03	減収	-0.1	中期	
24	日本自動車需要減少	1	日本ヘッドランプ需要減少	0.12	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.08	中期	
25	日本自動車需要減少	1	日本ライセンスプレートランプ需要減少	0.12	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.08	中期	
26	日本自動車需要減少	1	日本ルームランプ需要減少	0.12	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.08	中期	
27	日本自動車需要減少	1	日本フォグランプ需要減少	0.12	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.08	中期	
28	日本自動車需要減少	0.94	日本テールランプ需要減少	0.12	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.08	中期	
29	日本オフィス需要減少	0.2	日本AV機器需要減少	0.55	日本有機ELディスプレイ需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.08	中期	
30	日本オフィス需要減少	0.42	日本LED照明需要減少	0.25	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.07	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

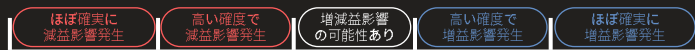
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
31	日本オフィス需要減少	1	日本OA機器需要減少	0.11	日本DRAM需要減少	0.01	減収	-0.07	中期			
32	日本スマートフォン需要減少	0.1	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.07	中期			
33	日本スマートフォン需要減少	0.1	日本LED需要減少	1	日本半導体製造装置需要減少	0.12	日本コネクタ需要減少	0.06	減収	-0.07	中期	
34	日本スマートフォン需要減少	0.36	日本液晶ディスプレイ需要減少	0.25	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.06	中期	
35	日本スマートフォン需要減少	0.85	日本USB需要減少	0.11	日本DRAM需要減少	0.01	減収	-0.06	中期			
36	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本トラック輸送需要減少	0.13	日本警備需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	減収	-0.06	中期	
37	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	1	日本自動車部品需要減少	1	日本車載用アンテナ需要減少	0.13	減収	-0.06	中期	
38	日本訪日外国人数減少	0.05	日本モノレール需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	減収	-0.06	中期			
39	日本訪日外国人数減少	0.05	日本新幹線需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	減収	-0.06	中期			
40	日本スマートフォン需要減少	0.42	日本DRAM需要減少	0.16	日本MEMSプローブカード需要減少	0.01	減収	-0.04	中期			
41	日本スマートフォン需要減少	0.17	日本SSD需要減少	0.37	日本DRAM需要減少	0.01	減収	-0.04	中期			
42	日本スマートフォン需要減少	0.54	日本フラッシュメモリ需要減少	0.11	日本MEMSプローブカード需要減少	0.01	減収	-0.04	中期			
43	日本建設工事需要減少	0.2	日本LED式信号機需要減少	0.25	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.04	中期	
44	日本自動車需要減少	0.94	日本メーターパネル需要減少	0.05	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	減収	-0.03	中期	
45	日本スマートフォン需要減少	0.25	日本X線検査装置需要減少	0.15	日本マシンビジョンシステム需要減少	0.12	日本コネクタ需要減少	0.06	減収	-0.03	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

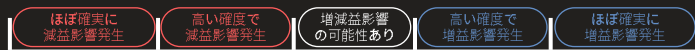
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
46	日本訪日外国人数減少	0.2	日本セキュリティ対策需要減少	0.2	日本セキュリティカメラ需要減少	0.12	日本コネクタ需要減少	0.06	減収	-0.03	中期	
47	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.35	日本車載用アンテナ需要減少			0.13	減収	-0.02	中期	
48	日本訪日外国人数減少	0.02	日本洗濯機需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少			0.06	減収	-0.02	中期	
49	日本訪日外国人数減少	0.02	日本冷蔵庫需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少			0.06	減収	-0.02	中期	
50	日本自動車需要減少	0.2	日本FAシステム需要減少	0.11	日本DRAM需要減少			0.01	減収	-0.01	中期	
51	日本オフィス需要減少	1	日本OA機器需要減少	0.11	日本DRAM需要減少	0.16	日本MEMSプローブカード需要減少	0.01	減収	-0.01	中期	
52	日本スマートフォン需要減少	0.1	日本アナログIC需要減少	0.17	日本MEMSプローブカード需要減少			0.01	減収	-0.01	中期	
53	日本スマートフォン需要減少	0.85	日本USB需要減少	0.11	日本DRAM需要減少	0.16	日本MEMSプローブカード需要減少	0.01	減収	-0.01	中期	
54	日本スマートフォン需要減少	0.17	日本SSD需要減少	0.37	日本DRAM需要減少	0.16	日本MEMSプローブカード需要減少	0.01	減収	-0.01	中期	
55	日本電力需要減少	0.02	日本太陽光発電需要減少	0.12	日本コネクタ需要減少			0.06	減収	-0.01	中期	
56	日本訪日外国人数減少	0.01	日本タクシー需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少			0.03	減収	-0.01	中期	
57	日本自動車需要減少	0.2	日本FAシステム需要減少	0.11	日本DRAM需要減少	0.16	日本MEMSプローブカード需要減少	0.01	増収	0	中期	
58	日本自動車需要減少	0.2	日本FAシステム需要減少	0.03	日本SSD需要減少	0.37	日本DRAM需要減少	0.01	増収	0	中期	
59	日本自動車需要減少	0.24	日本工作機械需要減少	0.03	日本FAシステム需要減少	0.11	日本DRAM需要減少	0.01	増収	0	中期	
60	日本オフィス需要減少	0.1	日本インクジェット複合機需要減少	0.18	日本SSD需要減少	0.37	日本DRAM需要減少	0.01	増収	0	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

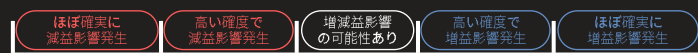
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
61	日本オフィス需要減少	0.03	日本ネットワークカメラ需要減少	0.05	日本LED需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
62	日本スマートフォン需要減少	0.6	日本フラットパネルディスプレイ需要減少	0.01	日本有機ELディスプレイ需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
63	日本スマートフォン需要減少	0.26	日本工作機械需要減少	0.03	日本FAシステム需要減少	0.11	日本DRAM需要減少	0.01	増収	0	中期	
64	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.1	日本アナログIC需要増加	0.17	日本MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0	中期	
65	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本医療機器需要増加	0.06	日本FAシステム需要増加	0.11	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0	中期	
66	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本巣ごもり消費増加	0.2	日本PS4需要増加	0.01	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0	中期	
67	日本訪日外国人数減少	0.01	日本タクシー利用者数減少	1	日本タクシー配車数減少	0.06	日本無線通信機器需要減少	0.03	増収	0	中期	
68	日本訪日外国人数減少	0.02	日本カメラ需要減少	0.2	日本記録メディア需要減少	0.37	日本DRAM需要減少	0.01	増収	0	中期	
69	日本パソコン需要増加	0.11	日本DRAM需要増加	0.16	日本MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.01	中期			
70	日本パソコン需要増加	1	日本PC周辺機器需要増加	0.11	日本DRAM需要増加	0.16	日本MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
71	日本パソコン需要増加	0.85	日本USB需要増加	0.11	日本DRAM需要増加	0.16	日本MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
72	日本パソコン需要増加	0.12	日本フラッシュメモリ需要増加	0.11	日本MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.01	中期			
73	日本パソコン需要増加	0.07	日本アナログIC需要増加	0.17	日本MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.01	中期			
74	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.1	日本LED需要増加	0.13	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.01	中期	
75	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.1	日本LED需要増加	0.13	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.01	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

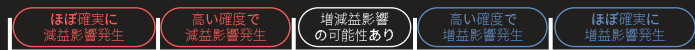
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
76	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.85	日本USB需要増加	0.11	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
77	日本テレワーク需要増加	0.2	日本eラーニング需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.42	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
78	日本テレワーク需要増加	0.3	日本Web会議システム需要増加	0.44	日本パソコン需要増加	0.11	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
79	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.42	日本DRAM需要増加	0.16	日本MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
80	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.42	日本DRAM需要増加	0.16	日本MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
81	日本テレワーク需要増加	0.2	日本家庭用インクジェットプリンタ需要増加	0.18	日本SSD需要増加	0.37	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
82	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.17	日本SSD需要増加	0.37	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
83	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.54	日本フラッシュメモリ需要増加	0.11	日本MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
84	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.05	日本フラットパネルディスプレイ需要増加	0.13	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.01	中期	
85	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本医療機器需要増加	0.11	日本DRAM需要増加	0.16	日本MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
86	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本新薬開発需要増加	0.05	日本量子コンピューター需要増加	0.25	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
87	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本医療機器需要増加	0.03	日本SSD需要増加	0.37	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
88	日本臨時休校実施	0.2	日本eラーニング需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.42	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
89	日本パソコン需要増加	0.58	日本SSD需要増加	0.37	日本DRAM需要増加	0.16	日本MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.02	中期	
90	日本テレワーク需要増加	0.2	日本eラーニング需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.11	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.02	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

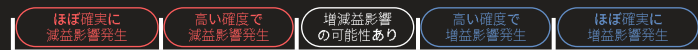
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
91	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本データセンター需要増加	0.25	日本DRAM需要増加	0.16	日本MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.02	中期	
92	日本臨時休校実施	0.2	日本eラーニング需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.11	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.02	中期	
93	日本臨時休校実施	0.2	日本スマート教育需要増加	0.36	日本タブレット端末需要増加	0.42	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.02	中期	
94	日本臨時休校実施	0.2	日本遠隔教育需要増加	0.03	日本5Gサービス需要増加	1	日本基地局アンテナ需要増加	0.03	増収	0.02	中期	
95	日本パソコン需要増加	0.2	日本液晶ディスプレイ需要増加	0.25	日本LED需要増加	0.13	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.03	中期	
96	日本パソコン需要増加	0.15	日本有機ELディスプレイ需要増加	0.25	日本LED需要増加	0.13	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.03	中期	
97	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本BCP対策需要増加	0.2	日本データセンター需要増加	0.25	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.03	中期	
98	日本臨時休校実施	0.2	日本スマート教育需要増加	0.36	日本タブレット端末需要増加	0.11	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.04	中期	
99	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.42	日本DRAM需要増加			0.01	増収	0.05	中期	
100	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.42	日本DRAM需要増加			0.01	増収	0.05	中期	
101	日本テレワーク需要増加	0.2	日本eラーニング需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.21	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.05	中期	
102	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本オンライン診療需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.42	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.05	中期	
103	日本臨時休校実施	0.2	日本eラーニング需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.21	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.05	中期	
104	日本EC利用拡大	0.92	日本トラック輸送需要増加	0.13	日本警備需要増加	0.2	日本無線通信機器需要増加	0.03	増収	0.06	中期	
105	日本パソコン需要増加	0.85	日本USB需要増加	0.11	日本DRAM需要増加			0.01	増収	0.06	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

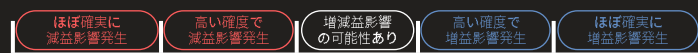
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
106	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本医療機器需要増加	0.11	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.06	中期			
107	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本データセンター需要増加	0.4	日本サーバ需要増加	0.25	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.06	中期	
108	日本パソコン需要増加	0.11	日本DRAM需要増加			0.01	増収	0.07	中期			
109	日本パソコン需要増加	1	日本PC周辺機器需要増加	0.11	日本DRAM需要増加	0.01	増収	0.07	中期			
110	日本テレワーク需要増加	0.2	日本eラーニング需要増加	0.4	日本ノートパソコン需要増加	0.15	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.07	中期	
111	日本テレワーク需要増加	0.2	日本eラーニング需要増加	0.4	日本デスクトップパソコン需要増加	0.15	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.07	中期	
112	日本臨時休校実施	0.2	日本eラーニング需要増加	0.4	日本ノートパソコン需要増加	0.15	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.07	中期	
113	日本臨時休校実施	0.2	日本eラーニング需要増加	0.4	日本デスクトップパソコン需要増加	0.15	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.07	中期	
114	日本パソコン需要増加	0.12	日本フラッシュメモリ需要増加	1	日本半導体製造装置需要増加	0.12	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.08	中期	
115	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.6	日本フラットパネルディスプレイ需要増加	0.13	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.08	中期	
116	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本データセンター需要増加	0.12	日本半導体製造装置需要増加	0.12	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.08	中期	
117	日本臨時休校実施	0.2	日本スマート教育需要増加	0.36	日本タブレット端末需要増加	0.21	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.08	中期	
118	日本パソコン需要増加	0.15	日本有機ELディスプレイ需要増加	0.13	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.1	中期			
119	日本テレワーク需要増加	0.3	日本Web会議システム需要増加	0.44	日本ノートパソコン需要増加	0.15	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.11	中期	
120	日本テレワーク需要増加	0.3	日本Web会議システム需要増加	0.44	日本デスクトップパソコン需要増加	0.15	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.11	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

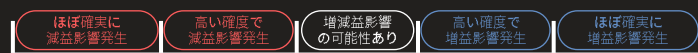
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
121	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.76	日本有機ELディスプレイ需要増加	0.13	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.11	中期	
122	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.76	日本有機ELディスプレイ需要増加	0.13	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.11	中期	
123	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本オンライン診療需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.11	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.12	中期	
124	日本パソコン需要増加	0.58	日本SSD需要増加	0.37	日本DRAM需要増加			0.01	増収	0.13	中期	
125	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本データセンター需要増加	0.25	日本DRAM需要増加			0.01	増収	0.15	中期	
126	日本パソコン需要増加	0.25	日本LED需要増加	0.13	日本LTCC基板需要増加			0.06	増収	0.17	中期	
127	日本パソコン需要増加	0.25	日本LED需要増加	1	日本半導体製造装置需要増加	0.12	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.17	中期	
128	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本遠隔医療需要増加	0.07	日本5Gサービス需要増加	1	日本基地局アンテナ需要増加	0.03	増収	0.18	中期	
129	日本パソコン需要増加	0.31	日本半導体製造装置需要増加	0.12	日本コネクタ需要増加			0.06	増収	0.21	中期	
130	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	0.21	日本コネクタ需要増加			0.06	増収	0.24	中期	
131	日本テレワーク需要増加	0.2	日本スマートフォン需要増加	0.21	日本コネクタ需要増加			0.06	増収	0.24	中期	
132	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本オンライン診療需要増加	0.2	日本タブレット端末需要増加	0.21	日本コネクタ需要増加	0.06	増収	0.24	中期	
133	日本EC利用拡大	0.92	日本トラック輸送需要増加	0.2	日本無線通信機器需要増加			0.03	増収	0.46	中期	
134	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本医療機器需要増加	0.12	日本コネクタ需要増加			0.06	増収	0.67	中期	
135	日本テレワーク需要増加	0.2	日本携帯電話需要増加	1	日本無線LANモジュール需要増加	0.61	日本LTCC基板需要増加	0.06	増収	0.68	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

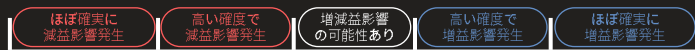
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸	
136	日本テレワーク需要増加	⇒	0.2 日本スマートフォン需要増加	⇒	0.61 日本LTCC基板需要増加	⇒	0.06 増収	⇒	0.68	0.06	増収	0.68	中期
137	日本EC利用拡大	⇒	0.92 日本トラック輸送需要増加	⇒	0.2 日本トラック需要増加	⇒	0.35 日本車載用アンテナ需要増加	⇒	0.13 増収	0.13	増収	0.82	中期
総計									減益	-23.46			

ヨコオ

影響シナリオ一覧

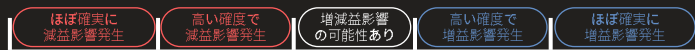


米国新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。
シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。
時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	1 米国自動車部品需要減少	⇒	1 米国車載用アンテナ需要減少	⇒	0.1 減収	-10.3	中期	
2	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	0.35 米国車載用アンテナ需要減少	⇒		⇒	0.1 減収	-3.61	中期	
3	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国スマートフォン需要減少	⇒	0.61 米国LTCC基板需要減少	⇒		⇒	0.05 減収	-2.73	中期	
4	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	0.23 米国コネクタ需要減少	⇒		⇒	0.05 減収	-1.04	中期	
5	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国スマートフォン需要減少	⇒	0.21 米国コネクタ需要減少	⇒		⇒	0.05 減収	-0.95	中期	
6	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国トラック輸送需要減少	⇒	0.2 米国トラック需要減少	⇒	0.35 米国車載用アンテナ需要減少	⇒	0.1 減収	-0.72	中期	
7	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国スマートフォン需要減少	⇒	0.76 米国有機ELディスプレイ需要減少	⇒	0.13 米国LTCC基板需要減少	⇒	0.05 減収	-0.43	中期	
8	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国タクシー需要減少	⇒	0.2 米国無線通信機器需要減少	⇒		⇒	0.02 減収	-0.4	中期	
9	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国トラック輸送需要減少	⇒	0.2 米国無線通信機器需要減少	⇒		⇒	0.02 減収	-0.4	中期	
10	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国スマートフォン需要減少	⇒	0.6 米国フラットパネルディスプレイ需要減少	⇒	0.13 米国LTCC基板需要減少	⇒	0.05 減収	-0.34	中期	
11	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国スマートフォン需要減少	⇒	0.1 米国LED需要減少	⇒	0.13 米国LTCC基板需要減少	⇒	0.05 減収	-0.06	中期	
12	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国トラック輸送需要減少	⇒	0.13 米国警備需要減少	⇒	0.2 米国無線通信機器需要減少	⇒	0.02 減収	-0.05	中期	
13	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国スマートフォン需要減少	⇒	0.42 米国DRAM需要減少	⇒	0.16 米国MEMSプローブカード需要減少	⇒	0.01 減収	-0.03	中期	
14	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国スマートフォン需要減少	⇒	0.54 米国フラッシュメモリ需要減少	⇒	0.11 米国MEMSプローブカード需要減少	⇒	0.01 減収	-0.03	中期	
15	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国電力需要減少	⇒	0.02 米国太陽光発電需要減少	⇒	0.12 米国コネクタ需要減少	⇒	0.05 減収	-0.01	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



米国新型コロナウイルス感染拡大

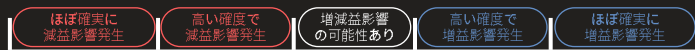
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国スマートフォン需要減少	0.1	米国アナログIC需要減少	0.17	米国MEMSプローブカード需要減少	0.01	減収	-0.01	中期	
17	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本セキュリティ対策需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	減収	-0.01	中期	
18	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本モノレール需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	増収	0	中期	
19	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本新幹線需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	増収	0	中期	
20	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.35	日本車載用アンテナ需要減少	0.13	増収	0	中期	
21	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本洗濯機需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
22	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本冷蔵庫需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
23	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本タクシー需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	増収	0	中期	
24	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国医療機器需要増加	0.11	米国DRAM需要増加	0.16	米国MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.01	中期	
25	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国データセンター需要増加	0.25	米国DRAM需要増加	0.16	米国MEMSプローブカード需要増加	0.01	増収	0.02	中期	
26	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国データセンター需要増加	0.12	米国半導体製造装置需要増加	0.12	米国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.06	中期	
27	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国オンライン診療需要増加	0.2	米国タブレット端末需要増加	0.11	米国LTCC基板需要増加	0.05	増収	0.1	中期	
28	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国遠隔医療需要増加	0.07	米国5Gサービス需要増加	1	米国基地局アンテナ需要増加	0.02	増収	0.14	中期	
29	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国オンライン診療需要増加	0.2	米国タブレット端末需要増加	0.21	米国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.19	中期	
30	米国新型コロナウイルス感染拡大	1	米国テレワーク需要増加	0.2	米国携帯電話需要増加	0.21	米国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.19	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



米国新型コロナウイルス感染拡大

Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
31	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国テレワーク需要増加	⇒	0.2 米国スマートフォン需要増加	⇒	0.21 米国コネクタ需要増加	⇒	0.05 増収	0.19	中期	
32	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国EC利用拡大	⇒	0.92 米国トラック輸送需要増加	⇒	0.2 米国無線通信機器需要増加	⇒	0.02 増収	0.37	中期	
33	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国医療機器需要増加	⇒	0.12 米国コネクタ需要増加	⇒	0.05 増収	0.54	中期			
34	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国テレワーク需要増加	⇒	0.2 米国スマートフォン需要増加	⇒	0.61 米国LTCC基板需要増加	⇒	0.05 増収	0.55	中期	
総計									減益	-18.76		

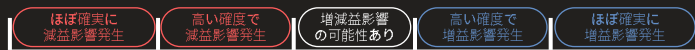
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



ヨコオ

影響シナリオ一覧



欧州新型コロナウイルス感染拡大

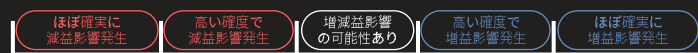
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州自動車需要減少	⇒	1 欧州自動車部品需要減少	⇒	1 欧州車載用アンテナ需要減少	⇒	0.1 減収	-10.3	中期	
2	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州自動車需要減少	⇒	0.35 欧州車載用アンテナ需要減少	⇒		⇒	0.1 減収	-3.61	中期	
3	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州スマートフォン需要減少	⇒	0.61 欧州LTCC基板需要減少	⇒		⇒	0.05 減収	-2.73	中期	
4	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州自動車需要減少	⇒	0.23 欧州コネクタ需要減少	⇒		⇒	0.05 減収	-1.04	中期	
5	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州スマートフォン需要減少	⇒	0.21 欧州コネクタ需要減少	⇒		⇒	0.05 減収	-0.95	中期	
6	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州トラック輸送需要減少	⇒	0.2 欧州トラック需要減少	⇒	0.35 欧州車載用アンテナ需要減少	⇒	0.1 減収	-0.72	中期	
7	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州スマートフォン需要減少	⇒	0.76 欧州有機ELディスプレイ需要減少	⇒	0.13 欧州LTCC基板需要減少	⇒	0.05 減収	-0.43	中期	
8	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州タクシー需要減少	⇒	0.2 欧州無線通信機器需要減少	⇒		⇒	0.02 減収	-0.4	中期	
9	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州トラック輸送需要減少	⇒	0.2 欧州無線通信機器需要減少	⇒		⇒	0.02 減収	-0.4	中期	
10	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州スマートフォン需要減少	⇒	0.6 欧州フラットパネルディスプレイ需要減少	⇒	0.13 欧州LTCC基板需要減少	⇒	0.05 減収	-0.34	中期	
11	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州スマートフォン需要減少	⇒	0.1 欧州LED需要減少	⇒	0.13 欧州LTCC基板需要減少	⇒	0.05 減収	-0.06	中期	
12	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州トラック輸送需要減少	⇒	0.13 欧州警備需要減少	⇒	0.2 欧州無線通信機器需要減少	⇒	0.02 減収	-0.05	中期	
13	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 欧州電力需要減少	⇒	0.02 欧州太陽光発電需要減少	⇒	0.12 欧州コネクタ需要減少	⇒	0.05 減収	-0.01	中期	
14	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本セキュリティ対策需要減少	⇒	0.2 日本無線通信機器需要減少	⇒	0.03 減収	-0.01	中期	
15	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人数減少	⇒	0.05 日本モノレール需要減少	⇒	0.23 日本コネクタ需要減少	⇒	0.06 増収	0	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧

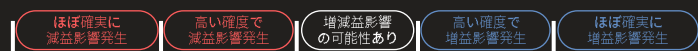


欧州新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。
シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。
時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本新幹線需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	増収	0	中期	
17	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.35	日本車載用アンテナ需要減少	0.13	増収	0	中期	
18	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本洗濯機需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
19	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本冷蔵庫需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
20	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本タクシー需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	増収	0	中期	
21	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州データセンター需要増加	0.12	欧州半導体製造装置需要増加	0.12	欧州コネクタ需要増加	0.05	増収	0.06	中期	
22	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州オンライン診療需要増加	0.2	欧州タブレット端末需要増加	0.11	欧州LTCC基板需要増加	0.05	増収	0.1	中期	
23	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州遠隔医療需要増加	0.07	欧州5Gサービス需要増加	1	欧州基地局アンテナ需要増加	0.02	増収	0.14	中期	
24	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州オンライン診療需要増加	0.2	欧州タブレット端末需要増加	0.21	欧州コネクタ需要増加	0.05	増収	0.19	中期	
25	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州テレワーク需要増加	0.2	欧州スマートフォン需要増加	0.21	欧州コネクタ需要増加	0.05	増収	0.19	中期	
26	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州テレワーク需要増加	0.2	欧州携帯電話需要増加	0.21	欧州コネクタ需要増加	0.05	増収	0.19	中期	
27	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州EC利用拡大	0.92	欧州トラック輸送需要増加	0.2	欧州無線通信機器需要増加	0.02	増収	0.37	中期	
28	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州医療機器需要増加	0.12	欧州コネクタ需要増加	0.05	増収	0.54	中期			
29	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州テレワーク需要増加	0.2	欧州スマートフォン需要増加	0.61	欧州LTCC基板需要増加	0.05	増収	0.55	中期	
総計									減益	-18.72		

ヨコオ

影響シナリオ一覧

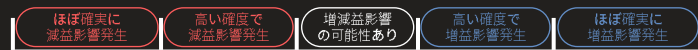


中国新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。
シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。
時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国自動車需要減少	1	中国自動車部品需要減少	1	中国車載用アンテナ需要減少	0.12	減収	-11.7	中期	
2	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国自動車需要減少	0.35	中国車載用アンテナ需要減少			0.12	減収	-4.1	中期	
3	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国スマートフォン需要減少	0.61	中国LTCC基板需要減少			0.05	減収	-3.1	中期	
4	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国自動車需要減少	0.23	中国コネクタ需要減少			0.05	減収	-1.17	中期	
5	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国スマートフォン需要減少	0.21	中国コネクタ需要減少			0.05	減収	-1.07	中期	
6	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国建設工事需要減少	0.2	中国トラック需要減少	0.35	中国車載用アンテナ需要減少	0.12	減収	-0.82	中期	
7	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国トラック輸送需要減少	0.2	中国トラック需要減少	0.35	中国車載用アンテナ需要減少	0.12	減収	-0.82	中期	
8	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国スマートフォン需要減少	0.76	中国有機ELディスプレイ需要減少	0.13	中国LTCC基板需要減少	0.05	減収	-0.49	中期	
9	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国タクシー需要減少	0.2	中国無線通信機器需要減少			0.02	減収	-0.46	中期	
10	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国トラック輸送需要減少	0.2	中国無線通信機器需要減少			0.02	減収	-0.46	中期	
11	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国スマートフォン需要減少	0.6	中国フラットパネルディスプレイ需要減少	0.13	中国LTCC基板需要減少	0.05	減収	-0.39	中期	
12	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	中国iPhone生産減少	0.42	中国無線LANモジュール需要減少	0.61	中国LTCC基板需要減少	0.05	減収	-0.26	中期	
13	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	中国iPhone生産減少	0.21	中国コネクタ需要減少			0.05	減収	-0.21	中期	
14	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国スマートフォン需要減少	0.1	中国LED需要減少	0.13	中国LTCC基板需要減少	0.05	減収	-0.06	中期	
15	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国トラック輸送需要減少	0.13	中国警備需要減少	0.2	中国無線通信機器需要減少	0.02	減収	-0.06	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



中国新型コロナウイルス感染拡大

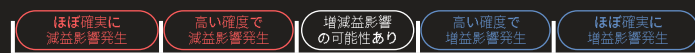
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	中国iPhone生産減少	0.32	中国半導体製造装置需要減少	0.12	中国コネクタ需要減少	0.05	減収	-0.04	中期	
17	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本セキュリティ対策需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	減収	-0.03	中期	
18	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本モノレール需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	減収	-0.02	中期	
19	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本新幹線需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	減収	-0.02	中期	
20	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国電力需要減少	0.02	中国太陽光発電需要減少	0.12	中国コネクタ需要減少	0.05	減収	-0.01	中期	
21	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.35	日本車載用アンテナ需要減少	0.13	減収	-0.01	中期	
22	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本洗濯機需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
23	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本冷蔵庫需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
24	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本タクシー需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	増収	0	中期	
25	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国データセンター需要増加	0.12	中国半導体製造装置需要増加	0.12	中国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.07	中期	
26	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国オンライン診療需要増加	0.2	中国タブレット端末需要増加	0.11	中国LTCC基板需要増加	0.05	増収	0.11	中期	
27	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国遠隔医療需要増加	0.07	中国5Gサービス需要増加	1	中国基地局アンテナ需要増加	0.02	増収	0.16	中期	
28	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国テレワーク需要増加	0.2	中国携帯電話需要増加	0.21	中国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.21	中期	
29	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国テレワーク需要増加	0.2	中国スマートフォン需要増加	0.21	中国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.21	中期	
30	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国オンライン診療需要増加	0.2	中国タブレット端末需要増加	0.21	中国コネクタ需要増加	0.05	増収	0.21	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



中国新型コロナウイルス感染拡大

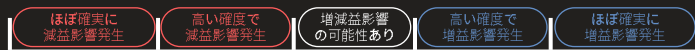
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

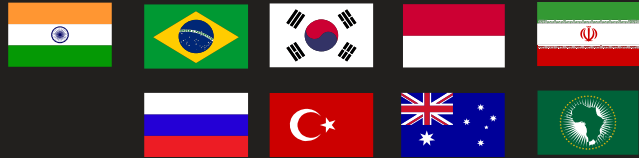
シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
31	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国EC利用拡大	⇒	0.92 中国トラック輸送需要増加	⇒	0.2 中国無線通信機器需要増加	⇒	0.02 増収	0.42	中期	
32	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国医療機器需要増加	⇒	0.12 中国コネクタ需要増加	⇒	0.05 増収	0.61	中期			
33	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国テレワーク需要増加	⇒	0.2 中国スマートフォン需要増加	⇒	0.61 中国LTCC基板需要増加	⇒	0.05 増収	0.62	中期	
総計									減益	-22.68		

ヨコオ

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

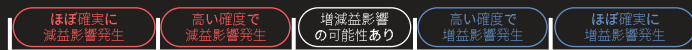
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	インド新型コロナウイルス感染拡大	1	インド現地法人生産減少					0.05	減収	-5	短期	
2	世界原油価格下落	0.2	世界再生可能エネルギー需要減少	0.09	世界太陽光発電需要減少	0.12	世界コネクタ需要減少	0.15	減収	-0.03	中期	
3	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本セキュリティ対策需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	減収	-0.02	中期	
4	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本モノレール需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	減収	-0.01	中期	
5	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本新幹線需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	減収	-0.01	中期	
6	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.35	日本車載用アンテナ需要減少	0.13	増収	0	中期	
7	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本洗濯機需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
8	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本冷蔵庫需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
9	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本タクシー需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	増収	0	中期	
10	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本セキュリティ対策需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	増収	0	中期	
11	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本モノレール需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	増収	0	中期	
12	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本新幹線需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	増収	0	中期	
13	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.35	日本車載用アンテナ需要減少	0.13	増収	0	中期	
14	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本洗濯機需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
15	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本冷蔵庫需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	

ヨコオ

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

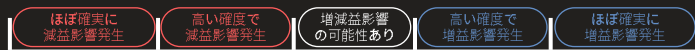
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
16	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本タクシー需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	増収	0	中期	
17	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本セキュリティ対策需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	増収	0	中期	
18	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本モノレール需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	増収	0	中期	
19	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.05	日本新幹線需要減少	0.23	日本コネクタ需要減少	0.06	増収	0	中期	
20	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.35	日本車載用アンテナ需要減少	0.13	増収	0	中期	
21	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本洗濯機需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
22	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本冷蔵庫需要減少	0.13	日本LTCC基板需要減少	0.06	増収	0	中期	
23	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本タクシー需要減少	0.2	日本無線通信機器需要減少	0.03	増収	0	中期	
24	世界原油価格下落	0.2	世界ガソリン価格下落	0.2	世界自動車需要増加	0.23	世界コネクタ需要増加	0.15	増収	0.14	中期	
25	世界原油価格下落	0.2	世界ガソリン価格下落	0.2	世界自動車需要増加	0.35	世界車載用アンテナ需要増加	0.35	増収	0.49	中期	
総計										減益	-4.44	

ヨコオ

サプライチェーン分析

- 仕入先分析サマリー
- 仕入先減益ランキング
- 仕入先増益ランキング
- 得意先分析サマリー
- 得意先減益ランキング
- 得意先増益ランキング

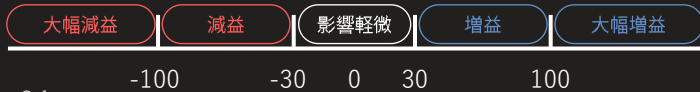
ヨコオ

サプライチェーン分析 仕入先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】 特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

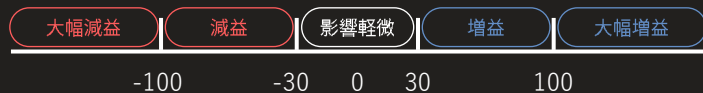
ヨコオ

サプライチェーン分析 仕入先 増益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

ヨコオ
得意先企業
シナリオ影響スコア平均

-71.51

**得意先企業
減益の可能性**

当企業の得意先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、得意先の業績が悪化する可能性が高いといえます。

ヨコオ 得意先業界への影響

業界名	得意先シナリオ影響スコア合計	影響	主な得意先企業 (シナリオ影響スコア合計)
自動車	-139.93	大幅減益影響	トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、本田技研工業株式会社
自動車部品	-128.42	大幅減益影響	デンソー株式会社、愛信機械工業株式会社、マホカ工業株式会社
製造用機械・FA	-26.54	影響軽微	ファナック株式会社
半導体	-0.69	影響軽微	ルネサスエレクトロニクス株式会社、ローム株式会社
電機製品	0.23	影響軽微	三菱電機株式会社、パナソニック株式会社、日立製作所株式会社

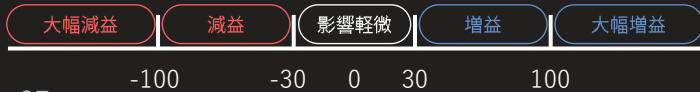
ヨコオ

サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての得意先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。得意先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは得意先からの売上金額や依存度などは考慮しておりません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。得意先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

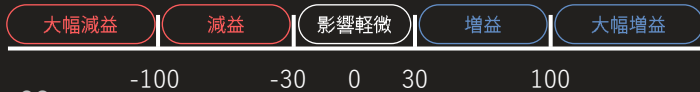
ヨコオ

サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】 特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。


未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

AI決算コメント

2020年03月期 通期

(19/04 - 20/03月)

決算発表日時2020年 05月14日 12:00

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

<AI決算コメントについて>

本コメントは、決算発表後最速数十秒で自動生成されるテキスト形式のレポートであり、その内容を定期的に本レポートに反映しております。本レポートでは、営業利益や最終利益の実績値の結果情報だけでなく、その業績変動の背景を独自の自然言語処理技術を使って自動解説として出力しており、瞬時に決算の背景を理解することができます。また、セグメント数値を自動で抽出することにより、その決算の業績変動のドライバーとなったセグメントについてもすぐに確認することが可能です。

20年3月期、売上高は、606億円で前期比10.7%増収となった。増収は、半導体前工程検査用治具の販売も、周辺機器を含めてワンストップソリューションでサービスを提供するターンキービジネスが順調に拡大したことにより回路検査用コネクタ事業が増収となったことが寄与した。

営業利益は、49.2億円で前期比62.4%増益となった。営業増益は、増収による増益、比較的利益率の高い製品の売上比率上昇及び生産設備の稼働率上昇などにより回路検査用コネクタ事業が増益となったことが寄与した。

経常利益は、45.8億円で前期比39.5%増益となった。

最終利益は、34.4億円で着地した。為替差損2.14億円、支払利息1.04億円の計上が影響した。

四半期ベースでは、前年同期比では、売上高は、154億円でy-y9.7%増収となった。増収は、回路検査用コネクタ事業、車載通信機器事業の売上増加が寄与した。

営業利益は、10.1億円でy-y46.7%増益となった。営業増益は、車載通信機器事業が前年同期から減益となったものの、回路検査用コネクタ事業が増益となったことが寄与した。

経常利益は、8.42億円でy-y20.1%増益となった。

最終利益は、6.38億円でy-y129%増益となった。

前四半期比売上高は、154億円でq-q1.2%増収となった。増収は、無線通信機器事業は売上減少も、車載通信機器事業の売上増加が寄与した。

営業利益は、10.1億円でq-q27.8%減益となった。営業減益は、無線通信機器事業、車載通信機器事業が前四半期から減益となったことが影響した。

経常利益は、8.42億円でq-q45.0%減益となった。

最終利益は、6.38億円でq-q44.9%減益となった。

会社は21年3月期業績予想を発表。売上高を対前年比9.2%減の550億円、営業利益を対前年比18.6%減の40億円、経常利益を対前年比20.4%減の36.5億円、最終利益を対前年比24.4%減の26億円とした。21年3月期配当予想は前期据え置き30.0円。

自己資本比率は55.1%(19年3月末は57.2%)となった。

EBITDAマージンは12.57%(前年同期は9.54%)となった。

インタレストカバレッジレシオは73.28倍(前年同期は54.44倍)となった。

D/Eレシオは0.39倍(前期末は0.31倍)となった。

コネクタメーカー中堅6社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい



予想値分析

進捗率 計画達成

連結営業利益
計画比 **113.0%**
(2019/11/12発表 修正値比較)

営業益
予想 次期会社予想 減益見通し



通期業績予想達成回数 4/10回
通期業績予想平均達成率 204.4%
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況

配当
予想 期末配当金 予想上振れ



中間配当予想は15.0円と発表された。

P/L分析

売上高 増収 10.7%増



すべてのセグメントが前期比で増収により増収となった。

営業
利益 大幅増益 62.4%増



前期比で車載通信機器セグメントが減益となるも、回路検査用コネクタ及び無線通信機器の両セグメントが大幅に増益となったことにより増益となった。

最終
利益 最終増益 55.7%増



事業別分析

事業別
利益 回路検査用コネクタ事業 大幅増益



増収による増益、比較的利益率の高い製品の売上比率上昇及び生産設備の稼働率上昇などにより増益となった。

事業別
利益 車載通信機器事業 大幅減益



新規導入した自動化ラインの立上げ費用増や新規調達部材の不具合発生による一時的な費用の発生に加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた中国生産拠点の一時的な製造要員不足・部材供給遅滞に伴う休日出勤・残業増などにより減益となった。

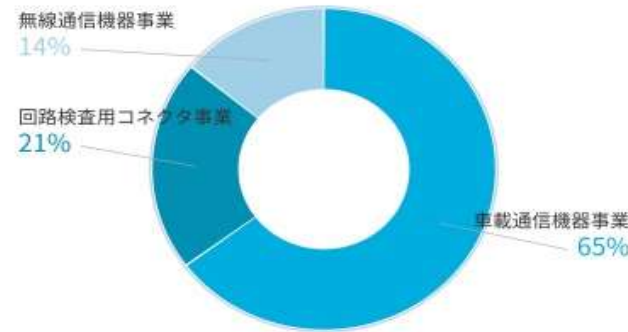
事業別
利益 無線通信機器事業 増益



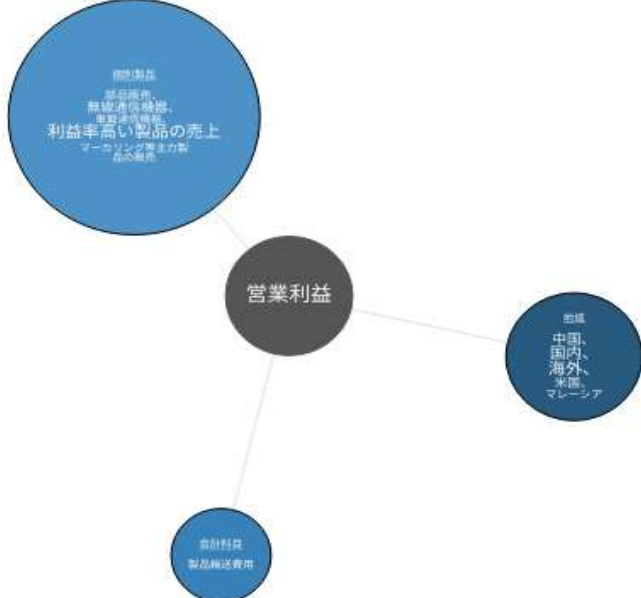
ファインコネクタ事業において新型コロナウイルス感染症の影響により生産性の低下があるも、増収による増益、比較的利益率の高い製品の比率上昇、メディカル・デバイス事業における歩留の向上などの影響で増益となった。

事業別売上高構成比

売上高合計 606.0億



営業利益影響要因の経年分析



コネクタメーカー中堅6社



営業益
予想 会社計画発表なし



競合企業決算分析

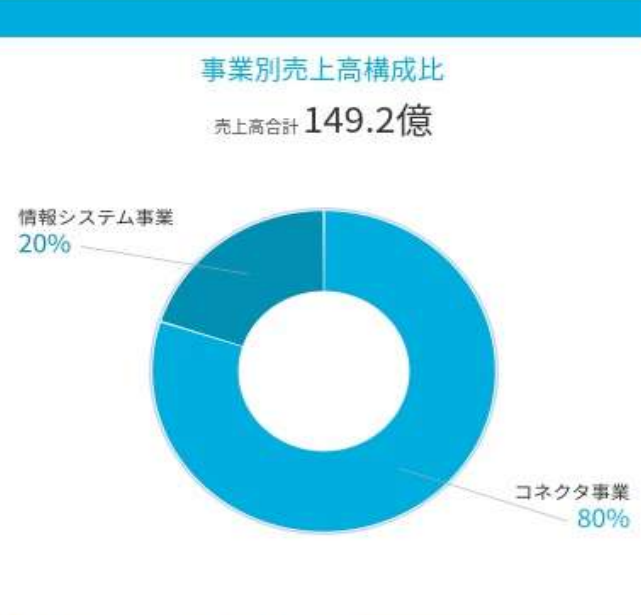
AI決算分析サービスをもっと知りたい



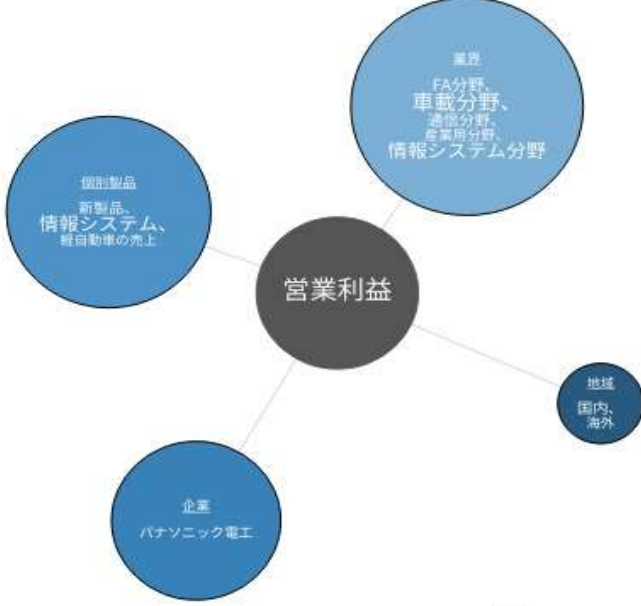
コネクタ事業の売上減少により減収となった。



コネクタ事業の不振により減益となった。



営業利益影響要因の経年分析



コネクタメーカー中堅6社

予想値分析



営業益
予想 会社計画発表なし



次期配当予想 発表なし

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい

P/L分析



各市場で需要が減少したことに加え、第4四半期には、中国の生産拠点での操業や中国からの部材調達が一時的にストップしたこと、及び3月中旬以降、フィリピンの生産拠点での操業停止が継続するなど、新型コロナウイルスの影響を受けたことにより減収となった。



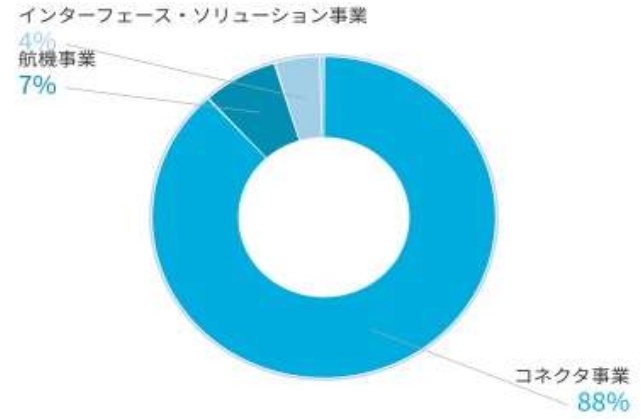
コネクタ事業、インターフェース・ソリューション事業の不振により減益となった。



事業別分析



事業別売上高構成比
売上高合計 2,081.1億



営業利益影響要因の経年分析



コネクタメーカー中堅6社

予想値分析



営業益
予想 会社計画発表なし



次期配当予想 発表なし

P/L分析



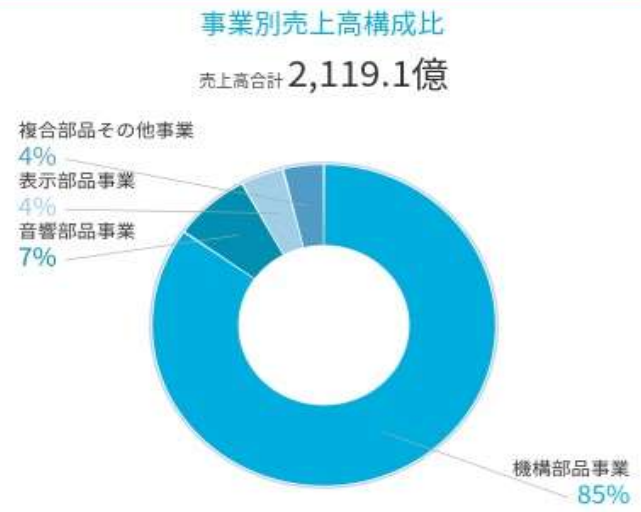
機構部品事業、音響部品事業の売上減少により減収となった。



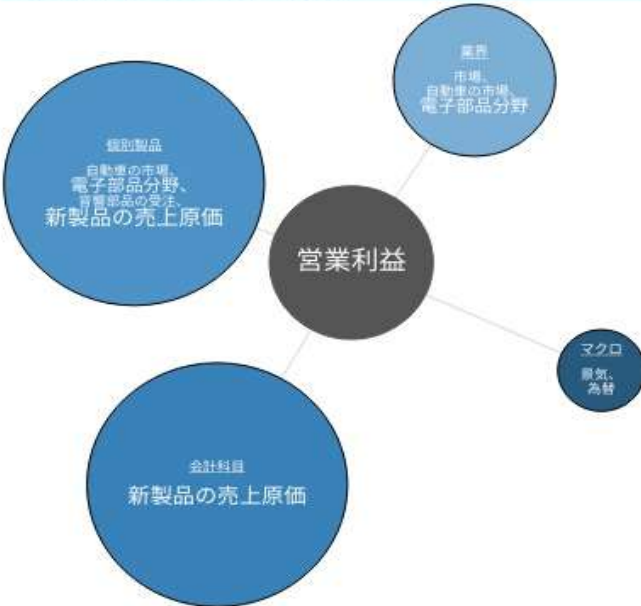
機構部品事業、複合部品その他事業は好調だったが、音響部品事業の不振により減益となった。



事業別分析



営業利益影響要因の経年分析



競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい

コネクタメーカー中堅6社



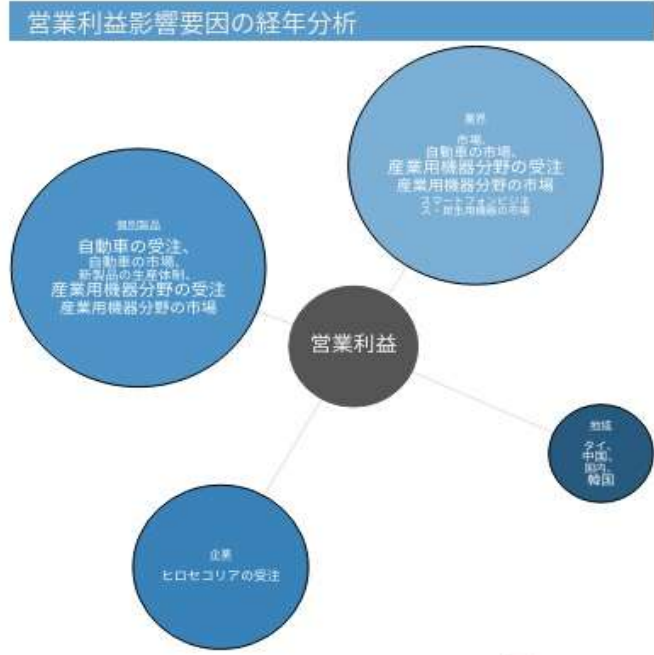
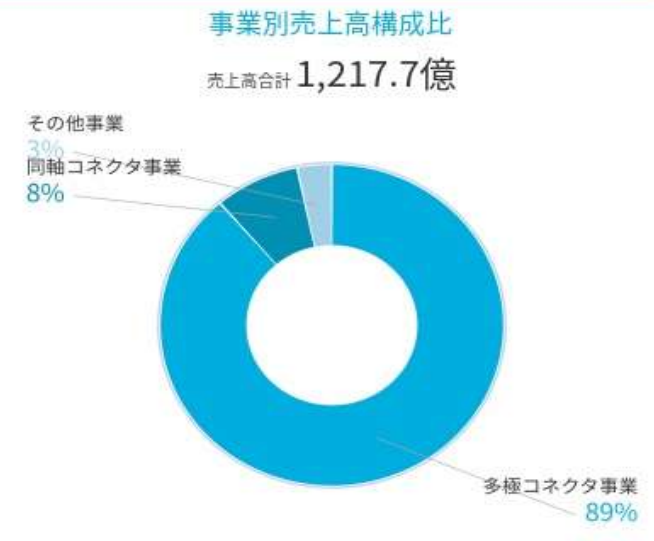
通期業績予想達成回数: 4/11回
通期業績予想平均達成率: 96.0%
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況



同軸コネクタ事業、その他事業の売上減少により減収となった。



多極コネクタ事業の不振により減益となった。

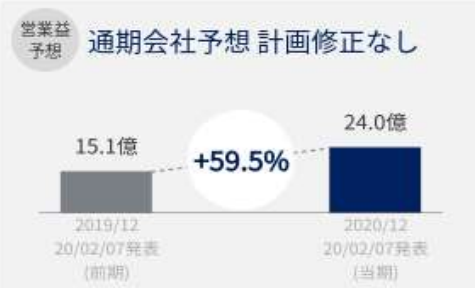


競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい

コネクタメーカー中堅6社

予想値分析



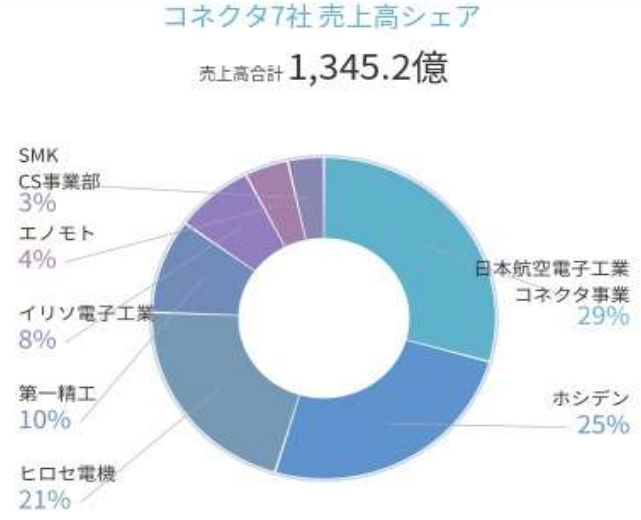
通期業績予想達成回数: 4/12回
通期業績予想平均達成率: 75.6%
※過去の第1四半期決算で発表された通期業績予想の達成状況



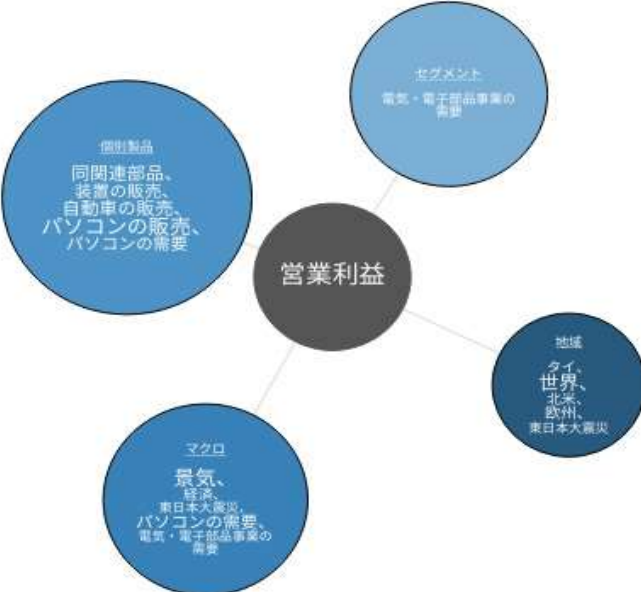
P/L分析



競合分析



営業利益影響要因の経年分析



競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい



業績要因一覧

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しております。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されているトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
車載通信機器	69.7%		38,184	有価証券報告書	
ETC用アンテナ需要	69.7%	短期		有価証券報告書	
タイヤ空気圧監視システム需要	69.7%	短期		有価証券報告書	
基地局アンテナ需要	69.7%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
自動運転車用GPSアンテナ需要	69.7%	短期		有価証券報告書	
自動運転車用GPSシステム需要	69.7%	短期		有価証券報告書	
自動運転車用V2X用アンテナシステム需要	69.7%	短期		有価証券報告書	
自動運転車用シャークフィンアンテナ需要	69.7%	短期		有価証券報告書	
自動運転車用車間用アンテナシステム需要	69.7%	短期		有価証券報告書	
自動運転車用通信機器需要	69.7%	短期		有価証券報告書	
自動運転車用歩行者用アンテナシステム需要	69.7%	短期		有価証券報告書	
車載通信用アンテナ需要	69.7%	短期		有価証券報告書	
車載用アンテナ需要	69.7%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
通信用アンテナ需要	69.7%	短期		有価証券報告書	
回路検査用コネクタ	16.7%		9,139	有価証券報告書	

業績要因一覧

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しております。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
DRAM需要	16.7%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
LTCC基板需要	16.7%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
MEMSプローブカード需要	16.7%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
コネクタ需要	16.7%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
無線通信機器	13.6%		7,430	有価証券報告書	
LTCC基板需要	13.6%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
カテーテル用部品需要	13.6%	短期		有価証券報告書	
コネクタ需要	13.6%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
無線通信機器需要	13.6%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
その他	0%			有価証券報告書	
空気圧機器輸出	0%	短期		有価証券報告書	
全事業共通					
インド現地法人生産	5%	短期		ニュース	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

ヨコオ

基本情報

企業コード	6800
企業名	ヨコオ
業種（東証33業種）	電気機器
業種（xenoBrain）	電機製品
代表者	代表取締役兼執行役員社長 徳間 孝之
住所	東京都北区滝野川7-5-11
電話番号	03-3916-3111
売上高	60,595百万円
資本金	3,996百万円
取引市場	東証 1 部
URL	https://www.yokowo.co.jp/

電機製品業界

ヨコオが所属する業界全体の分析レポート

xenoBrainでは新型コロナウイルス感染拡大が、所属する業界全体にどのような影響が発生しているのか、また、どのようなシナリオが考えられるかを、総合的に俯瞰できる業界レポートも提供しております。

電機製品業界のレポートダウンロードはこちら↓

業界レポート ダウンロード 

[全63業界完全版レポートのダウンロードはこちら >>>](#)



本レポート発行企業

株式会社xenodata lab.

所在地 〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-29-1
渋谷クロスロードビル5F
設立年月日 2016年2月12日
代表者 代表取締役社長 関 洋二郎
従業員数 25名

沿革

- 2016/08 第一期 MUFJ Fintechアクセラレータ **グランプリ受賞**
- 2019/03 Series Bラウンド” 資金調達 **6.8億円**
- 2019/4 **時事通信社**と業務資本提携契約締結
- 2019/06 **ダウ・ジョーンズ社**と業務提携強化を発表
- 2019/11 **帝国データバンク**との業務提携を発表

株式会社xenodata lab.は、AIにより経済・企業の将来予測をリアルタイムで提供するSaaS型AIサービス『xenoBrain』を運営するスタートアップ企業です。2016年に創業以来、経済予測に特化し自然言語処理や機械学習を中心とした技術で膨大な経済データの解析を行い、主に大手金融機関や事業法人にサービスを提供しております。